



麻里布小 図書館だより



2017年9月
麻里布小学校
図書館

夏休みに、PTAの方に本棚の整理や本の修理をお手伝いいただき、気持ちよく2学期をスタートすることが出来ました。ありがとうございました。

夏休み中に、岩国市立図書館麻里布分室でも、麻小の子どもたちの姿がありました。図書館を利用する習慣がうかがえて、うれしくなりました。

これから、気候も爽やかで、秋の夜長は読書にいい時間です。テレビやゲームからちょっと離れて、ご家族で本に親しむ時間を過ごすのも、いい思い出ですね。

新しい本が入りました！

大人気！

10歳までシリーズ
世界名作の追加や
日本名作も入りました

ふしぎ駄菓子屋
銭天堂シリーズ



9月30日(土)

うち読のすすめ

- ①麻里布っ子みんなでやる
- ②宿題なしで読書
- ③ノーテレビ、ノーゲーム
- ④おうちの人も協力



☆夏休みの親子読書よ！☆

1年 『こまゆばち』

子：こまゆばちは、けむしがたべたはっばのあとをみて、けむしをさがしているのがここにのこりました。

親：色々な生き物に興味をもち、たくさんの事を学んでいけたら良いなと思います。

2年 『てんぐのはなはなぜながい』

子：むかし、てんぐははながのびるうちわをもって、「のびろーのびろー」と言ったらはながながくのびて、山にあたって赤くなったのはしらなかったです。

親：文字のいっぱいあるお話でしたが、真剣に黙読して読んでいました。本を手にとることが多くなってきたように思います。

3年 『くろねこのどん』

子：おんなの子のおうちに、雨の日だけしかねこがこないおはなしでした。

親：子どもがこれほど長時間にわたり集中力を持って読書をすることに驚きました。

4年 『整理整とん』

子：服の入れ方がよく分かり、ただ分けるだけではなく、きれいにたたんで、空き箱やブックエンドで仕切るとうまくしまえることがわかったので、次からやってみようとおもいました。

親：片付けのポイントを教えてくれる本でした。この本を読んだことで、自分の引き出しをきれいにしてみようと思ったようです。また続けることが大切だと教えてくれました。

5年 『君の臍臓を食べたい』

子：この本では、生きる大切さと、日々の大切さを教えてもらいました。僕に残した彼女の日記で、泣いてしまいました。彼女の言葉が心にグサッと刺さりました！

親：“日々の大切さ”を本当に感じて一生懸命頑張りたいですね。

6年 『それいけズッコケ三人組』

子：ハカセこと山中正太郎がドロボウにうちに入られて、トイレトペーパーに文字を書いて外へ投げるところで、ぼくもいざとなったらそうしてみようと思いました。

親：私が子どものころからある本で、なつかしさいっぱいでした。シリーズなのでほかの本も読んでほしいです。

ご協力ありがとうございました！